

(公財) 全日本仏教会主催
人権問題講演会

「仏教者は犯罪被害者支援にどう取り組むべきか」
～臨床現場からの提言～

こにし たかこ

講師：小西 聖子



武蔵野大学人間科学部・大学院人間社会研究科 教授
精神保健指定医、公認心理師、臨床心理士
1993～1999年、東京医科歯科大学難治疾患研究所の犯罪被害者相談室で犯罪被害者の支援、対人暴力被害者の精神的なケアや周辺領域のマネジメントにかかわった。
1999年より現職、2021年より副学長（兼任）。
2005～2015年 内閣府 犯罪被害者等施策推進会議委員、
2008～2017年 国家公安委員会 犯罪被害給付専門委員、
2021～2023年 法務省 法制審議会刑事法（性犯罪関係）部会臨時委員を務めた。
専門は被害者心理学、トラウマ・ケア。現在、性暴力救援センター（SARC）・東京と連携して性暴力被害者のトラウマに関する治療を行っている。

会場：築地本願寺 第二伝道会館 蓮華殿
（東京都中央区築地3丁目15-1）



日時：令和5年10月25日（水）14時
（開場・受付：13時～ 講演会終了：16時）

参加費：無料

申込方法：下記URL（二次元コード）または裏面の申込書（FAX）にてお申込みください。

URL：<https://forms.gle/ZjWrhrwquxFyHRPT9>

【申込締切：令和5年10月20日（金）】



お問い合わせ：（公財）全日本仏教会 社会・人権部
TEL：03-3437-9275 FAX：03-3437-3260
E-mail：syakai@jbf.ne.jp



公益財団法人
全日本仏教会
WFB（世界仏教徒連盟）日本センター

◎開催趣旨

全日本仏教会では「死刑制度」について、仏教者としてどのように捉えるかを議論し、その中で「仏教の教義と死刑」という重いテーマについて、教義や信仰に基づいて是非を論じるばかりでなく「いのちの尊厳」と「人権的見地」から考え、取り組んできました。

今回の講演会では、被害者も加害者も少しでも生まない社会の実現に向け、特に犯罪被害者支援に仏教者としてどう取り組むべきかを第一線でご活躍の小西先生のご講演をとおして考えていきたいと思えます。

FAX申込書 送信先：03-3437-3260

(公財)全日本仏教会 社会・人権部宛

申込日：令和5年 月 日

所属組織 (団体)			参加 人数	名
代表者	(ふりがな)		年代	
			19歳以下、20歳代 30歳代、40歳代 50歳代、60歳代 70歳代、80歳以上	
参加者	(ふりがな)		年代	
			19歳以下、20歳代 30歳代、40歳代 50歳代、60歳代 70歳代、80歳以上	
	(ふりがな)		年代	
			19歳以下、20歳代 30歳代、40歳代 50歳代、60歳代 70歳代、80歳以上	
	(ふりがな)		年代	
		19歳以下、20歳代 30歳代、40歳代 50歳代、60歳代 70歳代、80歳以上		
TEL			FAX	
E-mail				
備考			受付日 (※事務局使用覧)	

【申込締切：令和5年10月20日(金)】